



2022年10月31日

各位

上場会社名 スタンレー電気株式会社
 代表者名 代表取締役社長 貝住 泰昭
 (コード: 6923、東証プライム)
 問合せ先責任者 執行役員経理財務統括部長 桑田 郁夫
 (TEL. 03-6866-2222)

第2四半期累計連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2022年4月28日に公表いたしました2023年3月期第2四半期（累計）連結業績予想と本日公表の実績との差異が生じましたこと、及び当該実績値を踏まえて2023年3月期通期連結業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 2023年第2四半期（累計）連結業績予想と実績との差異（2022年4月1日～2022年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 189,000	百万円 14,400	百万円 17,600	百万円 9,600	円 銭 60.01
今回実績(B)	213,096	14,625	20,052	10,302	64.40
増減額(B-A)	24,096	225	2,452	702	
増減率(%)	12.7	1.6	13.9	7.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	179,109	12,977	16,200	9,334	58.13

2. 2023年3月期通期連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 415,000	百万円 34,000	百万円 40,800	百万円 24,600	円 銭 153.77
今回修正予想(B)	448,000	34,500	43,700	25,600	156.63
増減額(B-A)	33,000	500	2,900	1,000	
増減率(%)	8.0	1.5	7.1	4.1	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	382,561	27,743	36,714	21,445	133.75

3. 差異及び修正の理由

当第2四半期連結累計期間におきましては、自動車生産台数及び二輪車生産台数の増加、並びに為替によるプラス影響を受け、売上高は、予想値を上回ることとなりました。

2023年3月期の連結業績予想につきましては、売上高は為替影響により増加し、営業利益は、自動車生産計画の不透明な状態が続くことによる固定費の増加、及び樹脂材料や部品等調達費用の高騰の影響から、微増となる見通しです。

その結果、売上高は4,480億円（前期比17.1%増）、営業利益は345億円（前期比24.4%増）、経常利益は437億円（前期比19.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は256億円（前期比19.4%増）となる見通しです。

(注)当業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しで、リスクや不確実性を含んでおり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。

以 上